

未経験から学べる！ ドローン・土木スキル養成科(岐阜)



訓練施設説明会のご案内 (完全予約制)

- | | |
|-------------|-------------|
| ① 1月16日 (金) | 15:00～16:00 |
| ② 1月23日 (金) | 15:00～16:00 |
| ③ 1月30日 (金) | 15:00～16:00 |

- ・各回とも予約制です。
- ・事前に電話予約をお願いいたします。
- ・ご不明点などは訓練実施施設へお問い合わせください。
- ・この説明会に参加されますと求職活動実績1回分にカウントされます。

【定員5名】

今からだって遅くない！
新しい自分チャレンジ！

ココに注目！

受験資格が見直しされ、
令和6年度より19歳以上であれば
誰でも

1級土木施工管理技士試験が
受けられるようになりました。
(施行日R6.4.1)

学歴も経験も要りません！

未経験者はもちろん、
すでに2級土木施工管理技士
を持っている人にもおススメ！



「本当に未経験者でも大丈夫？」
「キツイ仕事でしょ？」そんな疑問にお答えします！



募集期間：令和7年12月19日(金) ～ 令和8年2月6日(金)
訓練期間：令和8年3月4日(水) ～ 令和8年7月3日(金)

【訓練実施機関】
㈱建築資料研究社

【訓練実施施設】
日建学院岐阜校
〒500-8891
岐阜市香蘭2-23
オーキッドパーク西棟3F

TEL:058-216-5300

担当 松岡

【ACCESS】

- ★JR岐阜駅より徒歩15分
- ★すまいるバス
「オーキッドパーク」下車すぐ
- ★施設内駐車場630台(無料)



未経験でもがっつり稼ぎたい人！募集中！！



次の質問にYES・NOでお答えください。

- | | |
|---------------------------|--------|
| Q1.一度きりの人生！新しい挑戦をしてみたい。 | Yes・No |
| Q2.社会や人に必要とされる仕事がしたい。 | Yes・No |
| Q3.世の中の平均より多めの給料が欲しい。 | Yes・No |
| Q4.長時間労働が無い、働きやすい会社就職したい。 | Yes・No |
| Q5.女性を大切にしてくれる職場が良い。 | Yes・No |
| Q6.手に職を付けて安定して長く働きたい。 | Yes・No |



ひとつでもYesがあった方はこの訓練の受講をおススメします！

その理由は…

土木施工管理技士(補)の資格があなたの人生を変えるかも！

Q1.一度きりの人生！新しい挑戦をしてみたい。

→土木の知識が全く無くても大丈夫。経験が無くても大丈夫！

「プラモデル作りが趣味」「DIYに興味がある」「ダムや橋などを見るのが好き」、そんな人はこの業界に意外と向いています。だって基本はおなじ“ものづくり”！新しい世界にチャレンジ！してみませんか。

※ちなみに前回の訓練生の平均年齢は51.3歳！（女性もいました！）そのうち3分の2は業界未経験でしたが資格は全員合格し、全員希望どおりの就職をされました。

Q2.社会や人に必要とされる仕事がしたい。

→道路や橋の建設など、人々の生活を基盤から支えるインフラ事業は社会に無くてはならない仕事です。自分が携わった橋を通ったり、きれいに完成して依頼主や近隣の人たちに喜ばれたりするのは嬉しく、やりがいを感じます。

Q3.世の中の平均より多めの給料が欲しい。

→国税庁の調査によると、民間企業で働く人の平均給与は461万円。建設業界全体の平均給与は548万です。男女とも全産業の平均を上回っています。
また給料にプラスして「資格手当」を付けている企業は多いです。

Q4.長時間労働が無い、働きやすい会社就職したい。

→2024年に働き方改革の制度がスタート！新しい法律により業界の労働環境がこれまでと変わりはじめています。ITやAIがどんどん進化し業務が効率化しているため、現場の様子も昔と随分変わって「キケン・キタナイ・キツイ」仕事は減ってきています。

Q5.女性を大切にしてくれる職場が良い。

→「土木女子（ドボジョ）」の躍進で女性の技術士が増えてます！

女性専用の更衣室はもちろん、会社は女性が働きやすい職場づくりに力を入れています。
まだまだ女性が少ないからこそ大事にされる。
事務職では味わえない、大らかで明るい人間関係は、この業界の一つの特長です。

あなたのドボジョ度は？
診断してみませんか？



ドボジョ度診断／（一社）土木技術者女性の会

Q6.手に職を付けて安定して長く働きたい。

→社会のインフラ事業に携わるので、仕事が無くなることはありません。

「施工管理技士」は現場を統括する立場。定年退職の年齢が75歳なんて企業も珍しくありません。

ゆくゆくは自分自身で仕事を受注したり、会社を立ち上げたりという夢も、技術者なら身近な夢です。